

令和7年度事業計画

観光産業を取り巻く状況については、2023年5月以降、旅行者数はコロナ禍前の状態に徐々に回復している状況で、これにあわせて旅行消費額についてもコロナ禍以前と同水準にまで戻ってきています。この一方で、物価・人件費などの高騰による諸経費の増大や売り手市場による人材確保の困難といった不安の声も聴こえてきています。観光動向をみると、訪日外国人旅行者数が過去最高を記録するなどインバウンドが活況を呈しており、国内旅行者数も増加傾向にある状況となっています。

これらの観光を取り巻く環境を踏まえながら、「観光都市・長浜」が持続可能な形で成長を遂げていくために、当協会では多様化する旅行者のニーズに応えられるよう観光情報の収集・分析と情報発信の強化に取り組んでいきます。また、昨年3月に「登録DMO（観光地域づくり法人）」となったことから、観光地経営の視点に立って多様なステークホルダーと合意形成を図り、「観光振興が地域社会・経済に好循環を生む仕組みづくり」の舵取り役として、データに基づく明確な目標設定のもとに地域の「稼ぐ力」を引き出す観光戦略の推進を目指します。

誘客促進事業としては、大阪府での「関西万博」開催や、滋賀県内での「国スポ・障スポ」開催など全国から注目を浴びる明るい話題に恵まれており、これを機に長浜への観光に誘客できるよう魅力的な観光素材を取り入れた着地型ツアーの造成や近隣市町などと連携した誘客事業を行い、旅行会社への営業・プロモーションを図ります。

また、令和8年1月に放映開始となるNHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」にあわせて開催される「北近江豊臣博覧会」と連携して、「長浜城」「豊国神社」「小谷城址」「賤ヶ岳」などの戦国ゆかりの地や、「長浜曳山まつり」などの秀吉公と関連のある催事、魅力的な歴史スポット・歴史イベントを中心に積極的にマスメディアやWEBサイトで全国に情報発信していきます。

さらに、国際誘致事業として、全国的に好調なインバウンド需要を取り入れるため、外国人旅行者の受入環境の整備や長浜の地域特有の暮らしや文化、歴史、自然、遊びなどを感じられる付加価値の高い観光商品の造成、来日する前のタビマエの外国人に届く情報発信、長浜市地域通訳案内士の活躍の場の拡大などに注力していきます。

指定管理事業の慶雲館、長浜鉄道スクエア施設の維持管理・運営や長浜盆梅展の開催については、文化財を上手く活用し、国内外の旅行者の誘致推進を行います。

このほかに湖北エリアの観光協会機能の最適化を目指すため、(一社)びわこの素DMOとの関係強化に向けた検討を進めます。

1. 会議等の開催

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| (1) 定時総会 | 6月 |
| (2) 理事会 | 随時 |
| (3) 三役会議 | 随時 |
| (4) 専門部会 | (令和7年度は引き続き活動休止とし、必要に応じて随時開催) |
| ・国内誘致部会 | 随時 |
| ・インバウンド部会 | 随時 |
| ・飲食物産部会 | 随時 |
| ・体験型観光部会 | 随時 |
| ・デジタルマーケティング部会 | 随時 |

2. 令和7年度重点方針

- (1) 地域特有の歴史や文化を最大限に活かした歴史文化観光の推進
- (2) 観光協会組織の経営体制強化

【目標達成指数】①観光消費額 269億円(R6) ⇒ 278.7億円(3.7%up)
観光入込客数 611万人(R6) ⇒ 672万人(10%up)
②当期経常収支の黒字化

3. 令和7年度主要事業

(1) 誘客推進事業

①情報発信の充実

- ・WEBサイトやSNSを活用した観光情報の発信・デジタルマーケティング【重点】
継続的な観光情報の収集と分析に基づいた多様化する旅行者のニーズの把握
WEBサイト・SNS等の活用による観光情報の発信と観光事業者への情報共有
学生等のアンバサダーとの連携による情報発信の推進
UGC（ユーザー生成コンテンツ）を活用したマーケティング・情報発信
- ・各種メディアの活用（新聞、テレビ、ラジオ、観光情報誌等）
- ・Google ビジネス、TripAdvisor 等のクチコミサイトの管理・活用
- ・各種ポスター、パンフレットの作成・配布
- ・駅周辺施設及び観光関係団体との連携
- ・道の駅との連携・情報共有

②観光資源の活用

- ・「関西万博」、「国スポ・障スポ」開催にあわせた誘客事業【重点】
- ・「北近江豊臣博覧会」と連携した戦国ゆかりの地への誘客事業【重点】
- ・日本遺産、城下町遺産等の文化財を活用した文化観光の推進
- ・「白洲正子」ゆかりの地への誘客事業【重点】
- ・国や県の戦略方針に即した観光資源の高付加価値化事業
- ・旧北陸線停車場印や賤ヶ岳七本槍武将印等の販売
- ・ARを活用した小谷城への誘客事業
- ・郷土料理、特産品のPR、新たな特産品の開発

③受入環境の整備

- ・観光案内所の運営
(長浜駅、木ノ本駅、余呉駅、ツアーセンター)
- ・体験型観光の販売・PRや受入れ環境整備
- ・小谷城シャトルバス運行による二次交通対策

④旅行事業者への営業・プロモーション

- ・旅行会社への積極的な情報提供
- ・旅行会社との観光券契約による商品販路の拡大
- ・旅行会社、メディアのファムトリップ（招請旅行）の実施
- ・首都圏等の旅行会社への商談・営業の展開

⑤各種キャンペーンの実施

- ・びわこビジターズビューロー等の観光キャンペーンへの参加
- ・首都圏（「ここ滋賀」等）、関西、中京等での観光キャンペーンの開催
- ・姉妹都市、周辺市町の祭・イベントでのキャンペーン

（２）国際観光推進事業

①地域通訳案内士のガイド手配

②プロモーション事業

- ・歴史や自然等の資源を活用した高付加価値型観光の推進
- ・欧米豪市場をターゲットとしたプロモーション
- ・(公社)びわこビジターズビューロー、J N T O等が開催するインバウンド商談会への参加
- ・クルーズ客船敦賀港寄港時のキャンペーン

③情報発信の充実

- ・長浜観光協会多言語ホームページ運営による情報発信
- ・多言語でのＳＮＳ情報発信

④受入環境の整備

- ・訪日外国人向け自然、文化、産業等体験素材の磨き上げ、造成、販売
- ・長浜駅観光案内所を外国人観光案内所カテゴリーⅡとして運営
- ・慶雲館、長浜鉄道スクエア、長浜盆梅展等管理施設の受入環境と情報発信の拡充
- ・コミュニケーションツール等の提供
- ・キャッシュレス決済サービスの拡充

⑤広域組織との連携

- ・(公社)びわこビジターズビューロー・インバウンド部会との連携
- ・関西観光本部との連携
- ・近江ツーリズムボードとの連携
- ・その他広域組織との連携

日本政府観光局（J N T O）、関西ブロック連絡調整会議、昇龍道プロジェクト推進協議会

（３）広域観光推進事業

- ①長浜市・敦賀市・南越前町広域観光協議会への参画による鉄道遺産を活用した観光の展開
- ②(一社)びわこの素DMOとの連携、事業実施
- ③(公社)びわこビジターズビューローとの連携、事業実施
- ④まいばら駅観光交流圏コンソーシアムへの参画
- ⑤びわ湖近江路観光圏活性化協議会への参画
- ⑥彦根城世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアムへの参画
- ⑦大津・近江八幡・東近江市・愛荘町による県下広域連携事業への参画
- ⑧滋賀県、関西地域、中部北陸地域等の広域観光組織への参画、事業実施
- ⑨日本アドベンチャーツーリズム協会との連携

（４）指定管理事業

ア．慶雲館の管理運営（指定管理期間：令和４年４月～令和９年３月の５年間）

①企画展の開催

- ・伊吹高校書道展（期間：3月28日～4月3日）
- ・独創の象形－工芸3人展－（期間：4月26日～5月11日）
- ・長浜盆梅展フォトコンテスト作品展（期間：5月17日～6月1日）
- ・慶雲館で魅せる苔の世界展（期間：6月4日～6月29日）
- ・2025 AT ARTS EXHIBITION 長浜慶雲館美術展（期間：7月26日～8月20日）
- ・盆梅の今昔展～盆梅になるまで～（期間：8月30日～9月21日）
- ・竹灯り展（期間：10月1日～10月19日）
- ・2025年 梅アート展（期間：11月8日～12月7日）

②長浜盆梅展の運営

- ・盆梅の管理育成
- ・長浜盆梅展の開催（期間：令和8年1月10日～3月10日）
 - 慶雲館 本館・新館・庭園での新しい盆梅の展示
 - 長浜盆梅展を活用した体験型観光を実施
 - 国内外向けのSNS情報発信
 - 長浜盆梅展フォトコンテストと俳句コンテストの実施と受賞作品の活用
 - 夜間の来訪促進を目的としたライトアップの実施
 - 市内観光施設や、宿泊・飲食・土産など観光関連業の協会会員との連携
 - 北野天満宮などの外部団体との連携

イ. 長浜鉄道スクエアの管理運営（指定管理期間：令和5年4月～令和10年3月の5年間）

①企画展の開催

- ・大正・昭和の地図と鉄道～東海道本線・北陸本線・信越本線の旅～（期間：4月5日～6月30日）
- ・長浜鉄道スクエア常設展（期間：7月19日～9月28日）
- ・鉄道フォトライター辻良樹氏と北川純一コレクション鉄道資料展（期間：10月11日～12月28日）
- ・第5回長浜鉄道スクエア鉄道写真コンテスト作品展（期間：1月10日～3月31日）

②文化観光の推進

- ・鉄道の日にあわせた鉄道イベントの開催（10月18日）
- ・鉄道遺産を活かした広域連携と文化観光の推進
- ・新たな鉄道グッズの作成

③所蔵品管理

- ・所蔵品や所蔵書籍の管理・活用
- ・寄贈品の授受とデータベース管理

（5）収益事業

ア. 観光客誘客等のための物産販売事業等

- ①木ノ本駅観光案内所・直売所での物産・酒類等販売事業
- ②長浜鉄道スクエアでの物産販売事業
- ③長浜駅観光案内所等での物産販売事業

- ④ツアーセンター、木ノ本駅、余呉駅でのレンタサイクル事業
- ⑤自動販売機の手数料収入
- ⑥木ノ本駅、余呉駅構内のコインロッカーの運営
- ⑦公衆電話管理による手数料収入
- ⑧ツアーセンターでの手荷物預かり
- ⑨木之本観光駐車場の管理運営
- ⑩周遊パスポート「長浜おでかけパスポート」等の発行事業
(JR 連携「鉄道版ビワイチパス」の利用推進)
- ⑪長浜ランチクーポンの発行事業
- ⑫近鉄百貨店草津店「近江物産品コーナー」での物産販売
- ⑬その他、本会の目的達成に必要な事業

イ．観光イベントにおける物産販売事業

- ①長浜盆梅展における売店、お茶席等での物産販売事業
- ②長浜盆梅展におけるミニ盆梅、苗木の販売事業
- ③イベント・キャンペーンでの特産品等の販売事業

ウ．旅行業務事業

- ①ツアー企画造成
 - ・観音、日本遺産、戦国、自然、体験などテーマを強調した着地型ツアーの造成・実施
 - ・他市町と連携した広域観光ツアーの造成・実施
- ②手配や誘致のための施策
 - ・教育旅行等の受け入れ手配、SDGsを意識した教育旅行プランの造成
 - ・教育旅行用スクールパスポートの発行事業
 - ・淡海ボランティアガイド連絡協議会研修バス手配業務
 - ・旅行会社とのタイアップ商品の作成、オプション商品の作成（JTBや日本旅行等）
 - ・その他企画イベント等での宿泊・バス手配業務
 - ・（公社）びわこビジターズビューロー・教育部会との連携

（６）地域整備事業

- ・浅井、びわ、虎姫、湖北、高月、木之本、余呉、西浅井地域の観光推進事業

４．各種事業実行委員会、団体等との連携

（１）事務局を担っているもの

- ・長浜曳山祭協賛会
- ・長浜曳山まつりフォトコンテスト実行委員会
- ・近世城下町ふるさとまつり運営委員会
- ・長浜 kimono AWARDS 運営委員会
- ・ふるさと夏まつり実行委員会
- ・長浜・米原観光情報ホームページ管理運営委員会
- ・北近江豊臣博覧会実行委員会

- ・その他観光関連イベントの実行委員会等

(2) その他各種実行委員会、団体等への構成員として参画

- ・長浜・北びわ湖大花火大会、長浜出世まつり、湖国フィールドミュージアム、長浜・あざいあっぱれまつり、LINK UP FESTA、小谷城戦国まつり、お市マラソン、観音の里ふるさとまつり、ふるさと夏まつり、きのもと宿まつり、横山岳山開き、道の駅まつり、八草峠地藏尊安全祈願法要、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会、小谷城 SIC 利用促進協議会、各地域イベント等への参画
- ・その他観光関連イベントの実行委員会等への参画

(3) 団体等との連携

- ・長浜商工会議所、長浜市商工会、黒壁グループ協議会、長浜青年会議所、まちづくり役場、長浜まちづくり（株）、えきまち長浜（株）、湖の辺のまち長浜デザイン会議、長浜観光ボランティアガイド協会、奥びわ湖観光ボランティアガイド協会、各商店街等

5. 観光協会の機能強化

- ①観光データ等の収集・分析【重点】
- ②財務体質の改善検討【重点】
- ③新規会員の加入勧誘
- ④DMOとしての事務局体制の充実
- ⑤中核人材の育成
- ⑥(一社)びわこの素DMOとの関係強化に向けた検討

6. その他本会目的達成に必要な事業の実施